

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

能登半島地震 大きな余震も いのち守れ被災者支援に全力 危険な原発から撤退を！



むらほ えりこ
衆院予 定候補

「自分に一体何ができるの
も少なくありません。」

社会の歩みに 人生を重ねて⑪

寄り添うとは 優しさとは

衆院島根一
区 候補 村穂 江利子

2024年は、
誰もが想像もしな
かった幕開けとな
りました。年明け
早々、多くの日本人を震撼さ
せた「能登半島地震」。被害
の全容が明らかになるにつれ、
やり場のない想いになること
も少なくありません。

このような時、「寄り添う」
という言葉が使われることが
多くありますが、「寄り添う」
とは「優しさ」と同義であり、
両者には欠くべからざる要素



むらほ 予 定候補 先頭に新春宣伝 被災者救援募金活動も

元日から石川県能
登半島を中心に大き
な地震が続いていま
す。被災された皆様
に心よりお見舞い申
し上げます。
日本共産党は、むら
ほえりこ衆院島根1
区候補を先頭に1月
2日、JR松江駅前
で尾村利成県議、舟
木健治、たちばなふ
み両市議、岩田剛東
部地区委員長とも
に新春宣伝を行いま
した。

オス・ベトナムの3カ国の訪
問で日本共産党の「外交ビジョ
ン」への確信が深まったこと
を紹介。また「物価高騰で国
民の暮らしは困難に直面して
いる。大企業優先の政治のゆ
がみを正し、国民が大切にさ
れる政治をつくる」との決意
を述べ、4月予定の衆院島根
1区補選での支援を呼びかけ
ました。

尾村氏は、能登半島地震の
救援活動に力を尽くすと述べ、
「政治家は自然の脅威に謙虚
でなければならぬ」と指摘
し、「8月に予定されている
島根原発2号機の再稼働をス
トップさせよう」と力を込め
ました。

「被災者の切実なニーズを
つかみ、ニーズに応えた活動
に取り組むこと、救援募金に
取り組むこと」が党の地震対
策本部会議で確認されたと報
告がありました。

島根原発再稼働止める年に 共産党島根県委が旗開き

4日午前、党旗びらきが行
われました。党本部から中継
された志位委員長のあいさつ
では、元日に発生した石川県
能登半島地震の対策と、被災
地支援が訴えられました。

と活動提起を行いました。
15日から18日にかけて行わ
れる、4年ぶりの党大会へ、
島根県の東部地域から上代県
委員長、むらほ予 定候補、た
ちばな松江市議と向田安来市
議を送り出すことが紹介され
ました。

「優」の字は、人の憂いに
寄り添う姿を彷彿とさせます。
私自身、この文字が体現する
社会を作りたいと、初めての
演説会でも口にしました。そ
して今、この文字にもう一つ
の意味、「想像する」を重ね
ています。人の憂いに寄り添
う優しさとは、すなわち他者
の憂いを我がこととして想像
すること。それができて初め
て真に「寄り添った」行動に
向かえる。

「被災者の切実なニーズを
つかみ、ニーズに応えた活動
に取り組むこと、救援募金に
取り組むこと」が党の地震対
策本部会議で確認されたと報
告がありました。

総選挙で党躍進へ！ 東部地区決起集会

日本共産党 新春のつどい

1/21(日)
10:00~
しまね県民会館 303

日本共産党 衆院島根一区予 定候補

むらほ えりこ

わたしたちもお話しします
島根県議会議員 尾村 としなり

松江市議会議員 たちばな ふみ